

PRIMERGY

B7FY-1701-01



リモートサービスボード取扱説明書

Remote Service Board User's Guide

(PG-RSB105)

J

E

FUJITSU

はじめに

このたびは、弊社のリモートサービスボード（PG-RSB105）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、リモートサービスボード（以降、本製品）の取り扱いの基本的なことがらについて説明しています。ご使用になる前に、本書およびサーバ本体に添付の「PRIMERGY ドキュメント&ツール CD」内の『ServerView ユーザーズガイド』および『ユーザーズガイド』をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたします。

2006年8月

安全にお使いいただくために

本書には、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、本書を熟読してください。特に、本書の「安全上のご注意」をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。また本書は、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

本製品のハイセイフティ用途での使用について



本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療器具、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途に使用される場合は、弊社の担当営業までご相談ください。

当社のドキュメントには「外国為替および外国貿易管理法」に基づく特定技術が含まれていることがあります。特定技術が含まれている場合は、当該ドキュメントを輸出または非居住者に提供するとき、同法に基づく許可が必要となります。




本書の表記

■ 警告表示

本書ではいろいろな絵表示を使っています。これは装置を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、お読みください。



 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使用しています。

	△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

■ 本文中の記号

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
 重要	お使いになる際の注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 POINT	ハードウェアやソフトウェアを正しく動作させるために必要なことが書いてあります。必ずお読みください。
→	参照ページや参照マニュアルを示しています。

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、以降の記述内容を必ずお守りください。

■ 万一、異常が発生したとき

⚠ 警告



- ・ 万一、装置から発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生した場合は、ただちに装置本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

煙が消えるのを確認して、担当営業員または担当保守員に修理をご依頼ください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

■ AC アダプタの使用環境条件について

⚠ 注意



- ・ リモートサービスボードに添付の AC アダプタは、サーバ本体の動作状態（動作時・休止時）にかかわらず、周囲温度が 0 ~ 35 °C の環境を守ってご使用ください。特に夏場は、必要に応じて夜間・休日にも冷房を入れて、周囲温度が 35 °C を超えないようにしてください。温度条件が守られないと、火災・故障の原因となります。

■ 本製品の取り扱いについて

⚠ 警告



- ・ 本製品をサーバ本体に取り付けたり取り外したりする際には、安全のためサーバ本体および接続されている装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いたあとに行ってください。AC アダプタの電源プラグもコンセントから抜いてください。電源を入れたまま本製品を取り付けたり取り外したりすると、装置の故障・発煙などが起こる可能性があり、また感電の原因となります。

⚠ 警告

禁止



- ・本製品は精密に作られていますので、高温・低温・多湿・直射日光など極端な条件での使用・保管は避けてください。また、製品を曲げたり、傷つけたり、強いショックを与えたりしないでください。故障・火災・感電の原因となることがあります。
- ・ACアダプタを傷つけたり、加工したりしないでください。重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりすると電源ケーブルを傷め、火災・感電の原因となります。
- ・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- ・ACアダプタが傷んだとき、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ・ACアダプタの電極、およびコンセントの差し込み口にほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ・表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしてください。火災・感電の原因となります。

プラグ



- ・近くで雷が発生したときは、電源ケーブルやモジュラケーブルをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、雷によっては装置を破壊し、火災の原因となります。

誤飲



- ・取り外したカバー、キャップ、ネジ、電池などは、小さなお子様が誤って飲むことがないように、小さなお子様の手の届かないところに置いてください。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

分解



- ・本製品を勝手に改造しないでください。火災・感電の原因になります。

⚠ 注意

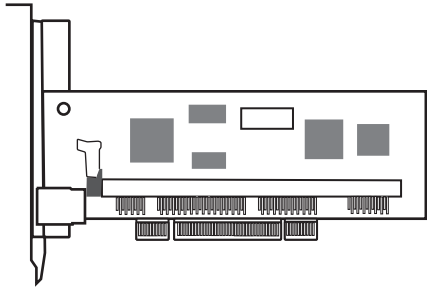
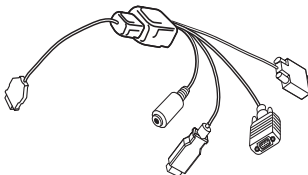
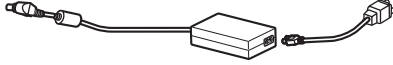

禁止



- ・取扱説明書に記載されていないACアダプタは使用しないでください。また、ACアダプタの改造・分解はしないでください。火災・けがの原因となります。
- ・使用中のACアダプタは、布でおおったり、包んだりしないでください。熱がこもり、火災の原因となります。
- ・電源プラグを抜くときはケーブルを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、ケーブルの芯線が露出したり切断されたりして、火災・感電の原因となることがあります。
- ・電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。火災・故障の原因となります。
- ・本製品をご使用にならない場合は、静電気防止のため付属の梱包袋へ入れて保管してください。

梱包物の確認

お使いになる前に、次のものが梱包されていることを確かめください。
万一足りないものがございましたら、担当営業員にご連絡ください。

<p>・リモートサービスボード（本製品）</p> 	<p>・保証書</p> <p>・取扱説明書（本書）</p> <p>・IO ケーブル</p> 
<p>・AC アダプタ（本体+電源ケーブル）</p> 	<p>・サーバ制御ケーブル</p>  <p>4ピン</p> <p>3ピン</p>

Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
本取扱説明書に記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2006

1 リモートサービスボードについて

この章では、本製品について説明しています。

1.1 特長

本製品は、専用の CPU・OS・通信インタフェース・電源により、サーバの状態に依存せずに動作し、サーバの状態を監視する製品です。また、関連ソフトウェア（ServerView など）と連携し、次の機能を管理者に提供します。

- ・サーバの状態監視
- ・サーバ異常時の管理者への通知
- ・サーバの遠隔操作

また、本製品は次の通信インタフェースをサポートしています。

- ・LAN（10BASE-T / 100BASE-TX）

LAN ケーブルは、本製品には含まれません。

本製品の詳細は、サーバ本体に添付の「ドキュメント&ツール CD」内の『ServerView ユーザーズガイド』を参照してください。

また、本製品のサーバ本体への取り付け／取り外し方法は、サーバ本体に添付の「ドキュメント&ツール CD」内の『ユーザーズガイド』を参照してください。

重要

- ▶ 本製品を使用するには、ServerView が必要です。必ずインストールしてください。ServerView の機能については、『ServerView ユーザーズガイド』を参照してください。

1.2 仕様

本製品の仕様を次に示します。

品名	リモートサービスボード
型名	PG-RSB105
対応スロット	PCI スロット（信号は使用せず）
外部インタフェース	LAN（10BASE-T/100BASE-TX）
コネクタ	IO コネクタ（VGA+USB+AC アダプタ）、LAN コネクタ
AC アダプタ	出力電圧：DC5V、出力電流：Max2A
カードサイズ	カード長：167mm、カード高：65mm（ブラケット含まず）
質量	約 0.2kg（ただし、AC アダプタ、ケーブルを除く）

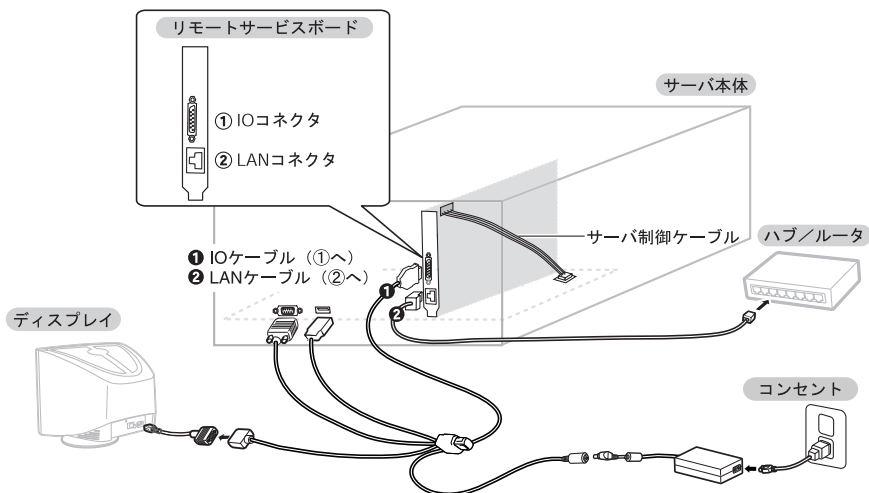
2 ケーブルの接続

この章では、各ケーブルの接続方法を説明します。

本製品に、各ケーブルを接続します。

■ サーバ制御ケーブルの接続方法

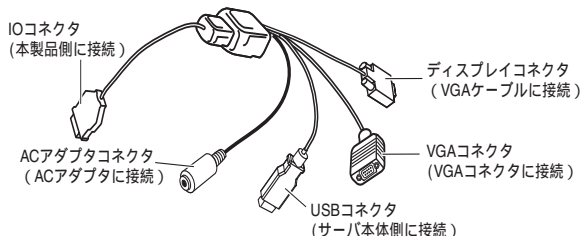
本製品に添付のサーバ制御ケーブルを、サーバ本体側の対応するコネクタに接続します。詳細は、サーバ本体に添付の「ドキュメント&ツール CD」内の『ユーザーズガイド』を参照してください。



■ IO ケーブルの接続方法

IO ケーブルの接続方法について説明します。

- 1 IO ケーブルの IO コネクタを、本製品側の IO コネクタ (①) に接続します。
- 2 IO ケーブルの USB コネクタを、サーバ本体側の USB コネクタに接続します。
- 3 IO ケーブルの VGA コネクタを、VGA コネクタに接続します。
- 4 IO ケーブルの AC アダプタコネクタを、AC アダプタのプラグに接続します。
- 5 IO ケーブルのディスプレイコネクタを、VGA ケーブルに接続します。



■ LAN ケーブルの接続方法

LAN ケーブル（別売）の接続方法について説明します。

重要

- ▶ 本製品は、DHCP から IP アドレスを取得するように設定されています。本製品をネットワークに接続する前に、必要に応じて IP アドレスを変更してください。IP アドレスの変更方法は、サーバ本体に添付の「ドキュメント&ツール CD」内の『ServerView ユーザーズガイド』を参照してください。

- 1 LAN ケーブルを本製品の LAN コネクタ（②）に接続します。
- 2 もう片方のコネクタを、ハブやルータなどに接続します。

■ AC アダプタの接続方法

警告



禁止

- ・ AC アダプタを傷つけたり、加工したりしないでください。重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりすると電源ケーブルを傷め、火災・感電の原因となります。
- ・ 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- ・ AC アダプタが傷んだとき、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ・ AC アダプタの電極、およびコンセントの差し込み口にほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- ・ 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしてください。火災・感電の原因となります。

注意



禁止

- ・ 取扱説明書に記載されていない AC アダプタは使用しないでください。また、AC アダプタの改造・分解はしないでください。火災・けがの原因となります。
- ・ 使用中の AC アダプタは、布でおおったり、包んだりしないでください。熱がこもり、火災の原因となります。
- ・ 電源プラグを抜くときはケーブルを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張ると、ケーブルの芯線が露出したり切断されたりして、火災・感電の原因となることがあります。



高温

- ・ リモートサービスボードに添付の AC アダプタは、サーバ本体の動作状態（動作時・休止時）にかかわらず、周囲温度が 0 ~ 35 °C の環境を守ってご使用ください。特に夏場は、必要に応じて夜間・休日にも冷房を入れて、周囲温度が 35 °C を超えないようにしてください。温度条件が守られないと、火災・故障の原因となります。

J

ACアダプタの接続方法について説明します。

- 1 ACアダプタの本体と電源ケーブルを接続します。
- 2 ACアダプタのプラグとIOケーブルのACアダプタコネクタを接続します。
すでにIOケーブルの接続時に接続を行った場合、接続する必要はありません。
- 3 ACアダプタの電源プラグをコンセントに接続します。

重要

- ▶ ACアダプタは必ず接続してください。ACアダプタが接続されていない場合、本体サーバの電源が切断されている間の本製品の動作は保証されません。

POINT

- ▶ 信頼性の向上のため、本製品のACアダプタの電源プラグは、サーバ本体の電源プラグを接続した電源とは異なる電源に接続することをお勧めします。

■ 留意事項

- 本製品を接続した場合、ディスプレイの輝度が低下することがあります。この場合、ディスプレイの輝度を上げるように調整してください。
- ディスプレイのリフレッシュレートの推奨値は、70Hzです。ディスプレイの表示の解像度が低下する場合は、リフレッシュレートを70Hzに調整してください。
- 本製品を搭載した場合、サーバ本体に接続されるキーボードの異常がPOSTで検出できない場合があります。キーボードの動作がおかしい場合は、本製品とサーバ本体を接続しているUSBケーブルを外してサーバを起動し、POSTでキーボードのエラーが表示されるかどうかを確認してください。
- 本製品の [Web インターフェース] の [Manage] タブから "Power Server OFF" を実行した場合、次のような動作となります。
 - 対象のサーバ上で ServerView Agent が動作している場合
ServerView Agent により OS のシャットダウンが実行されます。
 - 対象のサーバ上で ServerView Agent が動作していない場合
シャットダウンは実行されず、Power OFF が実行されます。
- 次の2つは、本製品ではサポートしません。
 - System Event Log のクリア
[Manage] タブをクリックし、「System Event Log」の [Clear] ボタンを押下しても System Event Log はクリアされません。
"Error clearing System Event Log" または "Permission denied!" と表示されます。
System Event Log は、BIOS 設定でクリアしてください。
 - FAN 異常の検出
[Manage] タブの [System Event Log] 画面において、FAN の異常を示すログが正しく表示されません。
サーバ本体に添付されるツール (IPMIVIEW.exe) で System Event Log を確認してください。また、FAN 異常がメールおよびトラップで通知されません。

- SEL のメッセージについて

本製品の Web Interface から、PRIMERGY RX600 S3 の SEL を参照した場合、"unrecognized event" と表示されるログがあります。このメッセージが表示された場合は、ServerView から該当のログを確認してください。本製品のログから障害内容を判定する場合は、次を参照してください。

- DIMM の HotSpare 状態でシングルビットエラーが発生した場合：

RSB のログには unrecognized event が記録されていますが、これは ServerView の "Memory redundancy lost" に対応するものです。"Memory redundancy lost" に対応する unrecognized event の前には、必ず DIMM の "disabled" および、別 DIMM の "spare device used/removed" イベントが記録されます。これらの先行するログから、DIMM の冗長性が失われたかどうかを判断できます。

Introduction

Thank you for purchasing the Remote Service Board (PG-RSB105).

This manual explains the basic usage of Remote Service Board (hereafter referred to as "this product"). Before using this product, read "ServerView User's Guide" and "User's Guide" in "PRIMERGY Document & Tool CD" provided with this manual and also the server, in order to ensure correct use.

August 2006

For Your Safety

This manual contains important information, required to operate this product safely.

Thoroughly review the information in this manual before using this product. Especially note the points under "Safety", and only operate this product with a complete understanding of the material provided.

This manual should be kept in an easy-to-access location for quick reference when using this product.



High Safety

The Products are designed, developed and manufactured as contemplated or general use, including without limitation, general office use, personal use, household use, and ordinary industrial use, but are not designed, developed and manufactured as contemplated for use accompanying fatal risks or dangers that, unless extremely high safety is secured, could lead directly to death, personal injury, severe physical damage, or other loss (hereinafter "High Safety Required Use"), including without limitation, nuclear reaction control in nuclear facility, aircraft flight control, air traffic control, mass transport control, medical life support system, missile launch control in weapon system. You shall not use this Product without securing the sufficient safety required for the High Safety Required Use. If you wish to use this Product for High Safety Required Use, please consult with our sales representatives in charge before such use.




Remarks

Warning Descriptions

Various symbols are used throughout this manual. These are provided to emphasize important points for your safety and that of others. The symbols and their meanings are as follows. Be sure to fully understand these before reading this manual.



 WARNING	Ignoring this symbol could be potentially lethal.
 CAUTION	Ignoring this symbol may lead to injury and/or damage the device or hardware options.

The following symbols are used to indicate the type of warning or cautions being described.

	A triangle mark emphasizes the urgency of the WARNING and CAUTION. Details are described next to the triangle.
	A barred circle (⊘) warns against certain actions (Do Not). Details are described next to the circle.
	A black circle indicates actions that must be taken. Details are described next to the black circle.

Symbols

The following are symbols used throughout this manual.

Symbols	Meaning
	These sections explain prohibited actions and points to note when using this device. Make sure to read these sections.
	These sections explain information needed to operate the hardware and software properly. Make sure to read these sections.
→	This mark indicates reference pages or manuals.

Safety

For your safety and that of others, follow the guidelines provided on the following pages concerning the use of this product.

Device failure

WARNING



- In the event of heat, smoke, a strange smell, or noise being emitted from the device, immediately turn off the power and unplug from the power source. Check that the smoke has gone and contact an office listed in the "Contact Information" section of this manual. Do not try to repair the device yourself. Using the device without repairing it can cause an electric shock or fire.

Handling this product

WARNING

Electric Shock



Do not



- Before installing or removing this product to/from the server, to ensure safety, turn off the server and any other connected devices and unplug the power source. Also, remove the power plug of the AC adapter from the outlet. When turned on, installing or removing this product may cause a device failure, smoke, or electric shock.
- Since this product is delicate, avoid using it under extreme conditions such as high/low temperatures, high humidity, direct sunlight, etc. Do not bend, damage, or severely shock this product. Doing so may cause a device failure, fire, or electric shock.
- Do not handle the power plug with wet hands. Doing so may cause an electric shock.
- Do not use a voltage other than that displayed. Also, do not use a double adapter. Doing so may cause an electric shock or fire.

Handling this product

WARNING



- If electrical storms are occurring nearby, unplug the power cable and modular cable. Failure to do so can cause the device to be damaged by lightning and cause a fire.



- Keep removed covers, caps, screws, batteries, and other small objects young children might swallow out of their reach. If swallowed contact a doctor straight away.



- Do not alter this product. Doing so may cause an electric shock or fire.

CAUTION

Do not

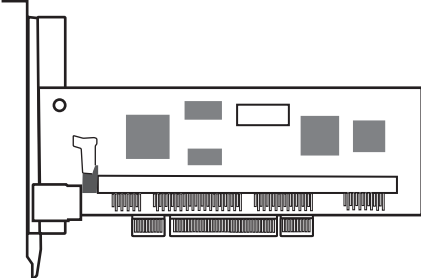
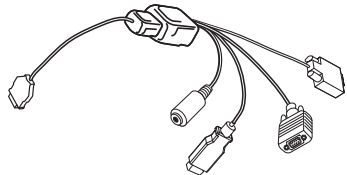
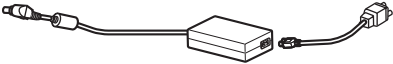



- When unplugging the power cable, do not pull on the cable. Pull on the plug to remove it from the inlet or power outlet. Pulling on the cable can expose the cable's wiring, break the cable, or cause a fire or electric shock.
- Ensure the plug is fully inserted into the inlet/power outlet. Failure to do so can lead to a fire or failure.
- If you do not use this product, leave it in its package provided with the product in order to protect it from static electricity.

Checking the Items Supplied

Check that the following items are supplied before using this product.

If any parts are missing, please contact an office listed in "Appendix A Contact Information" (→pg.21).

<ul style="list-style-type: none">• Remote Service Board (this product) 	<ul style="list-style-type: none">• User's Guide (this document)• IO cable 
<ul style="list-style-type: none">• External power supply (adapter unit + power cable)  <p>*: For use in Japan only.</p>	<ul style="list-style-type: none">• Server control cable 

Microsoft, Windows, Windows Server are trademarks or registered trademarks of the Microsoft Corporation in the USA and other countries.
Other product names used are trademarks or registered trademarks of their respective manufacturers.

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2006

1 Remote Service Board

This chapter explains the Remote Service Board.

1.1 Features

Since this product has its own CPU, OS, communication interface, and power supply, it can monitor the server status, regardless of the server conditions. In addition, it provides the following functions for the system administrator, when used in conjunction with the related software (ServerView, etc.).

- Monitoring the server
- Notifying the system administrator of the server error
- Remote controlling the server

This product supports the following communication interface.

- LAN (10BASE-T/100BASE-TX)

LAN cables do not come included with this product.

For details about this product, refer to "ServerView User's Guide" in "Document & Tool CD" provided with the server.

For details about installing/removing this product to/from the server, refer to "User's Guide" in "Document & Tool CD" provided with the server.



- ▶ To use this product, ServerView is required. Be sure to install it. For details about ServerView functions, refer to "ServerView User's Guide".

1.2 Specifications

The following shows the specifications of this product:

Product name	Remote Service Board
Product ID	PG-RSB105
Compatible slot	PCI slot (not using signals)
External interface	LAN (10BASE-T/100BASE-TX)
Connector	IO connector (VGA + USB + AC adapter), LAN connector
AC adapter	Output voltage: DC5V, Output current: Max. 2A
Card size	Length: 167mm, Height: 65mm (not including bracket)
Weight	Approx. 0.2kg (excluding the external power supply and cables)

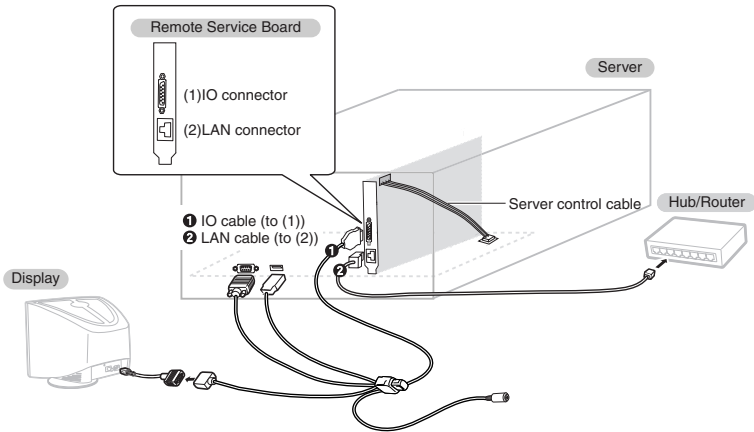
2 Connecting the Cables

This chapter explains how to connect various cables.

Various cables are connected to this product.

Connecting the server control cable

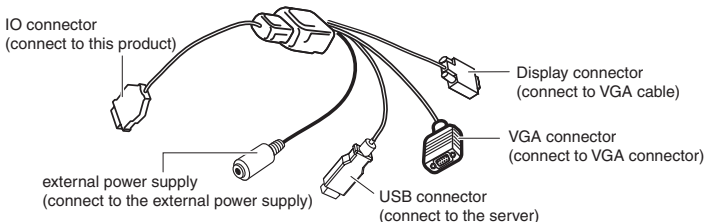
Connect the server control cable, which is provided with this product, to the corresponding connector of the server. For details, refer to "User's Guide" in "Document & Tool CD" provided with the server.



Connecting the IO cable

The following explains how to connect the IO cable.

- 1 Connect the IO connector of the IO cable to the IO connector (1) of this product.
- 2 Connect the USB connector of the IO cable to the USB connector of the server.
- 3 Connect the VGA connector of the IO cable to the VGA connector.
- 4 Connect the external power supply connector of the IO cable to the plug of the external power supply.
- 5 Connect the Display connector of the IO cable to the VGA cable.



Connecting the LAN cable

The following explains how to connect the LAN cable (sold separately).

IMPORTANT

- ▶ This product is set to obtain an IP address from DHCP. Before connecting this product to the network, change the IP address as necessary. For details about how to change the IP address, refer to "ServerView User's Guide" in "Document & Tool CD" provided with the server.

- 1 Connect the LAN cable to the LAN connector (2) of this product.
- 2 Connect the other connector of the LAN cable to a hub or router.

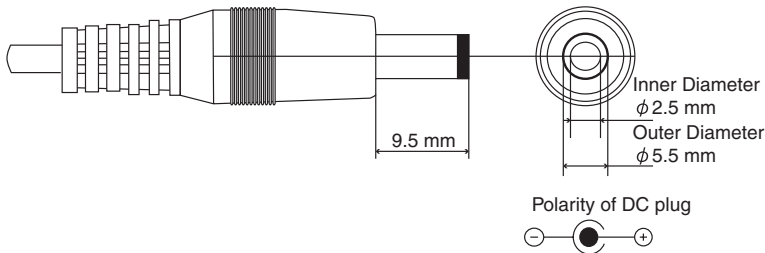
Supporting external power supply

The external power supply provided with this product can be used only in Japan.

This is because the cable provided with the external power supply is a 100VAC cable which can only be used in Japan.

Do not connect it to this product because it is not supported outside of Japan.

To support the external power supply, please purchase a power supply with the following specifications.



Specification of external power supply	
Output voltage	DC5V
Output current	0 - 2.0A

Notes

- When this product is connected, the display brightness may be reduced. In this case, adjust the display for greater brightness.
- The recommended screen refresh rate for the display is 70Hz. In case of poor resolution of the display, set the screen refresh rate to 70Hz.
- When this product is installed, an error in the keyboard connected to the server may not be detected by POST (Power On Self Test). If the keyboard does not work well, restart the server after disconnecting the USB cable that connects this product and the server, and then check if the keyboard error is displayed by POST.
- When executing "Power Server OFF" using the [Manage] tab of the [web Interface], this server runs as follows.
 - When the ServerView Agent is running on the target server:
The OS is shut down by ServerView agent, and the server turns off.
 - When the ServerView Agent is not running on the target server:
The OS is not shut down, but the server turns off.
- The following two things are unsupported by this product.
 - Clearing System Event Log
Even if you click the [Manage] tab, and press the [Clear] button of the [System Event Log], you cannot clear the System Event Log.
"Error clearing System Event Log" or "Permission denied!" message appears.
Clear System Event Log using BIOS settings.
 - SEL detection of a FAN error
A log indicating FAN error does not appear properly in the [System Event Log] of the [Manage].
Make sure to check System Event Log using the tool (IPMVIEW.exe) provided with this server.
Also FAN errors will not be notified by e-mail or traps.
- SEL messages
When referring to the PRIMERGY RX600 S3 SEL from the Web Interface of this product, "unrecognized event" may be displayed for some logs. When this message appears, check the relevant log from ServerView. When judging the content of the occurred failure using a log of this product, the following applies.
 - When single bit error occurs during HotSpare status of DIMM:
An unrecognized event is recorded in the RSB log that corresponds to the "Memory redundancy lost" of ServerView. DIMM "Disabled" and DIMM "spare device used/removed" logs are always recorded before an unrecognized event corresponding to the "Memory redundancy lost".
These proceeding logs make it possible to judge whether DIMM redundancy is lost.

Appendix A Contact Information

- Australia:
Fujitsu Australia Limited
Tel: +61-2-9776-4555
Fax: +61-2-9776-4556
Address: 2 Julius Avenue (Cnr Delhi Road) North Ryde, Australia N.S.W. 2113
- China:
Fujitsu (China) Holdings Co., Ltd.
Tel: +86-21-5292-9889
Fax: +86-21-5292-9566
Address: 18F, Citic Square, 1168 West Nanjing Road Shanghai, China 200041
- Hong Kong:
Fujitsu Hong Kong Limited
Tel: +852-2827-5780
Fax: +852-2827-4724
Address: 10/F., Lincoln House, 979 King's Road Taikoo Place, Island East, Hong Kong
- Indonesia:
PT. Fujitsu Systems Indonesia Offices Headquarters
Tel: +62-21-570-9330 (Hunting)
Fax: +62-21-573-5150
Address: Wisma Kyoei Prince 10th Floor Jl. Jend. Sudirman Kav 3-4 Jakarta, Indonesia 10220
- Korea:
Fujitsu Korea Ltd.
Tel: +82-2-3787-6000
Fax: +82-2-3787-6066
Address: Susong Tower Building, 83-1 Susong-Dong Jongno-Gu, Seoul, Republic of Korea 110-140
- Malaysia:
Fujitsu (Malaysia) Sdn. Bhd.
Tel: +60-3-8318-3700
Fax: +60-3-8318-8700
Address: 1st Floor, No.3505 Jalan Technokrat 5 63000 Cyberjaya, Selangor Darul Ehsan Malaysia
- Philippines:
Fujitsu Philippines, Inc.
Tel: +63-2-812-4001
Fax: +63-2-817-7576
Address: 2nd Floor, United Life Building, A. Arnaiz Legaspi Village, Makati, Metro Manila Philippines

- Singapore:
 Fujitsu Asia Pte. Ltd.
 Tel: +65-6777-6577
 Fax: +65-6771-5502
 Address: 20, Science Park Road, #03-01 TeleTech Park, Singapore Science Park II,
 Singapore 117674
- Taiwan:
 Fujitsu Taiwan Limited
 Tel: +886-2-2311-2255
 Fax: +886-2-2311-2277
 Address: 19F, No.39, Section 1, Chung hwa Road Taipei, Taiwan
- Thailand:
 Fujitsu Systems Business (Thailand) Ltd.
 Tel: +66-2-500-1500
 Fax: +66-2-500-1555
 Address: 12th Floor, Olympia Thai Tower, 444 Rachadapisek Road Samsennok, Huaykwang,
 Bangkok, Thailand 10310
- Vietnam:
 Fujitsu Vietnam Limited
 Tel: +84-4-831-3895
 Fax: +84-4-831-3898
 Address: Unit 802-8th floor, Fortuna Tower Hanoi 6B Lang ha Street, Ba dinh District, Hanoi
 Socialist Republic of Vietnam
- United States:
 Fujitsu Computer Systems Corporation
 Tel: +1-800-831-3183
 Fax: +1-408-496-0575
 Address: 1250 East Arques Avenue, Sunnyvale, CA USA 94088-3470

For the latest information, refer to the Fujitsu PRIMERGY website (<http://primergy.fujitsu.com>).

PRIMERGY

リモートサービスボード
(PG-RSB105)
取扱説明書
Remote Service Board
(PG-RSB105)
User's Guide

B7FY-1701-01-00

発行日 2006年8月
発行責任 富士通株式会社

Issued on August, 2006
Issued by FUJITSU LIMITED

Printed in Japan

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- The contents of this manual may be revised without prior notice.
- Fujitsu assumes no liability for damages to third party copyrights or other rights arising from the use of any information in this manual.
- No part of this manual may be reproduced in any form without the prior written permission of Fujitsu.
- Any manual which has missing pages or which is incorrectly collated will be replaced.

FUJITSU



古紙配合率100%再生紙を使用しています。

このマニュアルはリサイクルに配慮して製本されています。
不要になった際は、回収・リサイクルに出してください。



* B 7 F Y 1 7 0 1 0 1 *